

ステップ! だより No.6

令和6年10月2日 日の出町立本宿小学校
支援教室「ステップ! ルーム」担任

2学期が始まり1か月がたちました。9月は残暑厳しい毎日が続きましたが、秋の訪れが急に感じられるようになった今日この頃です。そのような中、子供たちは、1学期に学んだことを思い出したり、生かしたりしながら、頑張っている様子です。1年の折り返し地点でもあるこの時期、そのつど基本に立ち返り、また次の学年(6年生は中学校進学)に向けてそれぞれの課題を確認しながら指導・支援していきます。

☆授業参観・「2学期まとめの会」について

小集団指導の2学期の学習のまとめとして、授業参観・「2学期まとめの会」を行います。日時は以下の通りです。保護者の方もご参観いただけます。後日、詳細についてお知らせを配布する予定です。

月曜日 A・Bグループ	12月16日(月)
火曜日グループ	12月10日(火)
水曜日グループ	12月11日(水)
木曜日 A・Bグループ	12月12日(木)
金曜日 A・Bグループ	12月13日(金)



10月の学習予定



小集団学習・・・協力神経衰弱、協力ドミノ
協力オセロ 等
「2学期まとめの会」を開こう
サーキット運動Ⅱ 等
個別学習・・・各自の課題、振り返り、
2学期まとめの会の出し物 等
※グループによって内容は異なります。



【指導の中から】

「協力活動について」

学校生活において、協力をするという場面は多くあります。「協力」といっても、どのような言動が「協力」になるのか、よく分かっていない子がいます。様々な活動を通して、具体的な言い方をセリフカードにしたり、行動を丁寧に説明したりしながら、「協力」を指導しています。

「ステップ!」では、現在小集団学習の中で、1～3年生「協力神経衰弱」、4～6年生は、「協力オセロ」を行っています。今回は、この2つの活動を紹介します。

① 「協力神経衰弱」

ルールは、トランプを使って行われる「神経衰弱」と同様です。ホワイトボードに提示された十数枚のカードの中から、どのカードにするのかを話し合います。その際、「～のカードはありますか。」「いいと思います。」「～のカードがいいですか。」「～がいいと思います。」など、話型を参考に相談します。自分の意見を言う、相手の意見を聞く、お互いの意見が違ったときは意見をゆずるなどして、「上手に話し合いをすること」を目指します。めくるカードを主指導者の先生に伝えるときには、声をそろえて言います。このときには、お互いに顔を見て、「せーの。」の声掛けをし、「息を合わせる」ことを意識します。回数を重ねるごとに、上手になってきています。

② 「協力オセロ」

大きなオセロ盤を囲んで行います。駒を置く位置を指示する「プレイヤー」と、指示された駒を動かす「サポーター」の役割に分かれます。プレイヤーは、「〇〇さんから見て、奥から〇番目、右から〇番目に置いてください。」のように、オセロ盤の四辺に座っているそれぞれのサポーターから見て、どのマスに置くのかを指示します。サポーターがいる位置により、方向(奥・手前・右・左)も変わり、それぞれの「立場に立って考える」必要性が出てきます。自分の体をサポーターと同じ向きにして考えたり、何度も言い直したりして、相手に分かるまで説明しようと頑張っています。

1年を通して、このような機会を意図的に設定し、様々な場面で「協力」する力を高めていきます。

